

日本臨床動作学会
第28回学術大会・第37回学会主催研修会
第1号通信

2020年8月

大会テーマ「臨床動作法の未来を拓く」

ごあいさつ

このたび日本臨床動作学会第28回学術大会ならびに第37回学会主催研修会を沖縄で開催する運びとなりました。前回の沖縄での開催は、2012年でしたので、8年ぶりということになります。6月の時点までは、感染予防対策に万全を期した上での例年通りの開催に向けて準備を進めて参りましたが、感染が再拡大している現状を鑑み、Web開催とすることといたしました。具体的には研究発表は誌上発表で行い、それ以外の企画については遠隔で実施をすることに致しました。

特別講演は、沖縄県をフィールドに学校現場に積極的に入り子どもたちの姿勢や体の使い方に着目して発達支援を展開している作業療法士で「こども相談支援センターゆいまわる」代表取締役の仲間知穂先生にさせていただく予定です。また、「様々な領域や専門性から見た臨床動作法の可能性について」と題したシンポジウムを企画し、高齢者の介護予防事業、児童心理治療施設、精神科クリニック、障害者施設などで動作法を実践しているシンポジストの皆さんから、対人援助の方法としての動作法の可能性について発表をさせていただく予定です。その他、研究推進委員会の企画として、大分大学の藤野陽生先生を講師に迎え臨床研究支援セミナーを実施します。そして、教育講演として、兵庫県立大学の富永良喜先生に、今回の新型コロナウイルス感染症で顕在化した学校現場における課題や支援者支援のあり方についてお話しいただくことしております。

今大会のテーマは、「臨床動作法の未来を拓く」としました。昨年の成瀬先生のご逝去、今年になってからの新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う臨床動作法実践の課題など、我々にとって厳しい試練が続いている今だからこそ、参加したみなさんが未来に希望が持てるような大会にしたい、と考えています。慣れない遠隔での大会運営ですが、実行委員一同全力で準備をしていく所存です。いろいろとご不便をおかけするとは存じますが、この時期だからこそ一人でも多くの方に参加をしていただきたいと思います。どうかよろしくお願い致します。

日本臨床動作学会第28回学術大会・第37回学会主催研修会
大会委員長 畠中 雄平

- I 会期 第28回学術大会 2020年11月7日（土）
 第37回学会主催研修会 2020年11月8日（日）
- II 会場 Web開催（日本臨床動作学会2020沖縄大会実行委員会）
- III 後援 沖縄県

IV 大会スケジュール (時間・プログラムにつきましては、今後変更になる場合があります)

◇11月7日(土)

9:00	9:30	10:00	11:30	12:20	14:20	14:30	16:00	17:00
学術大会								
総会	開会式	特別講演	昼休憩	シンポジウム		教育講演	臨床研修セミナー	

◇11月8日(日)

9:00	9:30	12:30	13:30	16:30
学会主催研修会				
受付	研修会(午前の部)	休憩	研修会(午後の部)	

V 学術大会、および学会主催研修会の参加について

1 参加資格

学術大会(11月7日)

本会会員のほか、心理、医療、教育、福祉、司法・矯正等の領域において専門家として携わっている方、またはその教育課程に所属する大学院生。ただし、事例に関する情報の取り扱いには、十分ご配慮願います。

学会主催研修会(11月8日)

本会会員のほか、心理、医療、教育、福祉、司法・矯正等の領域において専門家として携わっている方、またはその教育課程に所属する大学院生。

参加には、必ず事前のご予約が必要です。参加定員は200名です。予約参加申込み期間内であっても、定員に達した場合は、締め切らせていただきます。お早めにお申し込みください。

2 学術大会および学会主催研修会参加申込み要領(詳細は、8月下旬にお届けする2号通信でご案内します)

学術大会、および学会主催研修会のお申込み締切は、10月9日(金)です。

今回は、事前のお申込みのみとなります(当日参加申し込みはございません)。

VI 研究発表について

1 発表資格

発表者、連名者ともに、発表申し込みの時点で学会員である方に限ります。入会手続きが必要な方は、学会事務局を通して、9月7日(月)までに手続きをお済ませください。また、学術大会への参加申込みも必要となりますので、別途、「V学術大会、および学会主催研修会の参加について」をご参照ください。事例発表を行う場合は、クライアントの了解を得たものといたします。

2 発表要領

(1) 形式

次のAからDの4領域に関する発表となります。

A) 理論に関する研究 B) 事例を中心とする研究

C) 実験研究・実証的研究 D) 調査研究

ただし、今回はWeb大会なので、研究発表は抄録集による誌上発表となります。

3 研究発表申込み要領

研究発表のお申し込みの締切は8月24日（月），抄録原稿の提出は9月14日（月）です。

- (1) いずれかの方法でお申込みください。（できるだけ申込みフォームをご利用ください）
 - ①大会ホームページの研究発表申込みフォーム（<http://www.2020dohsaokinawa.com>）
 - ②同封の研究発表申込書に記入し，FAXまたは郵便で事務局に送付
- (2) お申込みいただいたあと，事務局より抄録原稿の作成要領をE-mailにてお送りいたします。
- (3) 発表者の方も，学術大会へのお申込みが必要です。お忘れなくお手続きください。

VII 学会主催研修会について

今回の研修会は，感染症対策に配慮した臨床動作法の実施に焦点を当てます。オンライン動作法の実施方法や，感染予防を行いながらの対面による動作法援助の留意点及び実施例等のプログラムを準備しております。

感染症社会に対応した臨床動作法実践について触れることのできる学会初の研修内容です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

VIII 参加諸費用，お振込み口座について（※必ず事前にお申込みが必要です）

参加諸費用

	学会員	非会員	会員院生	非会員院生
大会参加費	5,000円	6,000円	4,000円	5,000円
研修会費	4,000円	5,000円	2,000円	3,000円

お振込先

※郵便局からのご入金

口座記号番号：01790－7－152193番

口座名称（漢字）日本臨床動作学会2020沖縄大会

口座名称（カナ）ニホンリンショウドウサガツカイニセンニジュウオキナワタ

※他行からのお振込

銀行名：ゆうちょ銀行（金融機関コード： ）

店名：一七九（イチナナキュウ）店

預金種目：当座

口座番号：0152193

口座名義：日本臨床動作学会2020沖縄大会

IX 問合せ先

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 琉球大学保健管理センター 古川

FAX. 098-895-8148 e-mail: furukawa@lab.u-ryukyu.ac.jp